

1 事業計画書

補助事業の名称	亀山城址・資材搬入路づくり
補助事業の実施主体	亀山城址・古宮川環境クラブ
補助事業の目的	亀山城址は丘陵頂部に築かれており、作業道もなく自走草刈機等の資材搬入路づくりを行い、イベントなどにも使用したいもの。
総事業費	332,000円
事業区分	第6条第3項 号事業(補助率 9/10 補助限度額 30万円)
事業期間	平成23年 9月1日～平成23年1月31日 予定
事業選定の理由	亀山城址は、本丸、二の丸跡は平地であります。が、城の周囲は急斜面で作業面積も広く、作業メンバー高齢化により機器等導入により作業効率を上げたく、資材搬入路づくりを行うもの。例えば、一輪車さえも使えないため全て人力に頼るしかなく非常に難儀している。
事業内容	<p>搬入路づくりは、入り口の立ち木伐採を行い、重機バッククホウと人力により伐根した後、不正地運搬車によりクワツシャーソを盛土する。</p> <p>作業は環境クラブ員の出役作業により、立ち木の伐採は17本行い、クワツシャーソ27㎡を用いて延長91.6m幅員2m資材搬入路を作る。</p>
実施方法	<ul style="list-style-type: none"> 対象 手法・進め方など
実施効果	<ul style="list-style-type: none"> 地域貢献度 将来発展性 波及効果など <p>亀山城址・古宮川環境クラブは、草刈、イルミネーション飾り付け及び看板修理など行っており、この資材搬入路により広場の除草整備を能率良く行えると思います。又、古城まっりの準備、片付けにも便利となります。</p>

1 事業計画書

補助事業の名称	いのちをまもる知恵 (地域防災を考える)	
補助事業の実施主体	さわやかネットつくで	
補助事業の目的	災害時の地域の不安や防災対策についての課題をあらためて考え直す	
事業内容	総事業費	150,000円
	事業区分	第6条第3項 号事業 (補助率 9/10 補助限度額 30万円)
	事業期間	平成 23 年 9月1日 ~ 平成 23 年 10月末日 予定
	事業選定の理由 ・地域の状況と課題 ・事業の必要性など0	3月11日に起こった大震災は、東日本だけの問題ではなく、私達ひとりひとりが自覚すべき課題が示されています。 市内においても災害時における地域の不安は誰しもがかかっている問題でもあります。そこで、災害に備える力をつけるためにも、専門の講師を招き、対処の仕方、災害に強い町づくりのコツなどを学びます。 また幼子がいるなど、なかなか講演会に足を運ぶことができない若い世代には、楽しい遊びを通して災害対応を自然に学ぶ機会を提供します。

<p>実施方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象 ・手法・進め方など 	<p>10月30日（日）新城市リフレクシユセンターにおいて 午前 若い世代（親子）対象</p> <p><u>おはなシラソド「つくってあそぼ」</u> 公演：<u>鬼剣舞</u>（春日井市） 親子で楽しく遊びながらも、防災の話をわかりやすくお楽しみ で認識を深めてもらう。60人～70人を集客予定</p> <p>午後 市民対象の講演会 <u>「災害に備える知恵」</u>（仮） <u>NPO法人レスキューズトックヤード</u>（名古屋市） 豊富な被災地支援経験に基づき、地域に適した防災対策につい ての課題を話していただく。</p>
<p>実施効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域貢献度 ・将来発展性 ・波及効果など 	<p>市民、あるいは多世代に災害や防災への関心や心構えなどを 改めて自覚、波及できる効果があります。 また自主グループの主権ということで、地域活性化の一助と なることと思われまます。</p>

1 事業計画書

補助事業の名称	親子で楽しむクリスマス・コンサート～くるみ割り人形～
補助事業の実施主体	親子で楽しむクリスマス・コンサート実行委員会
補助事業の目的	新城市の子ども、小さい子ども連れの親子を対象とした音楽会を開催し、音楽に親しむ機会を作る。
総事業費	185371円
事業区分	第6条第3項事業（補助率 9/10 補助限度額 30万円）
事業期間	平成23年6月30日 ～ 平成23年12月4日 予定
事業内容	<p>事業選定の理由</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の状況と課題 ・事業の必要性など <p>未就園児の入場が可能なコンサートは数が少なく、親子共に楽しめる内容ものも同様にごく僅かしかありません。感受性の豊かな乳～幼～児童期に親は子どもに与える音楽をCDやテレビの音楽、子ども向け番組に頼らざるを得ません。そこで、リトミックや読み聞かせの活動の経験を生かして新城市の子ども、小さい子ども連れの親子も楽しめる音楽会を開催したいと思いました。幼い頃から生の音楽に親しむことが豊かな心を育て手立ての一つになると考えています。</p> <p>新城市リフレッシュセンター内ホールは、舞台と観客席の高さが同じレベルのため、子どもたちが気負うことなくリラックスして聴くことができますでしょう。また、南面がガラス張りである望むよい環境であることも、作手地区ならではの魅力です。</p> <p>対象：子ども、親子連れ 会場：新城市リフレッシュセンター 第1部 ～クリスマス・ソング～ 作手のアマチュア演奏家たちによるクリスマスにちなんだ演奏を聴く。</p> <p>第2部 ～読み聞かせ付き『くるみ割り人形』～ 読み聞かせの会有志による絵本の読み聞かせと地元の子どもと大人の演奏によるチャイコフスキーのバレエ音楽『くるみ割り人形』をバリオネットを交えて楽しむ。この演目は、クリスマス風の代表的なもの一つで、主人公も少女であることから子ども目線で季節感を楽しむことができるだろう。</p>
実施方法	<ul style="list-style-type: none"> ・対象 ・手法・進め方など

	<ul style="list-style-type: none">・数少ない子ども、親子連れ対象の音楽会の機会の確保。・「市民参加型の演奏会」への一歩として。・地元の子どもや大人が出演し、演奏や読み聞かせなどに積極的に参加することで、音楽を通じて人と人とがつながり合い自主的なコンサートを作り上げることができる。・実行委員会は、子どもたち、保護者の反応を次回の音楽会、個々のボランティア活動に生かすことができる。
--	--

実 効 果

- ・地域貢献度
- ・将来発展性
- ・波及効果など

○

○

1 事業計画書

補助事業の名称	朗読と音楽を楽しもう ―伝えよう 未来へ―
補助事業の実施主体	朗読の会「木の葉のページ」主催 あめんぼ読書会共催
補助事業の目的	本に親しむきっかけづくりとして、朗読と一緒に楽しみたい。また、朗読と音楽を通して、未来へ伝えていきたいことを表現し、少しずつでも活動していくことで、地元を元気にしていく力の一つにしたい。特に若い年齢層の人たちの動き出すきっかけづくりをしたい。
総事業費	130,000 円
事業区分	第6条第 3項 号事業(補助率 9/10 補助限度額 30万円)
事業期間	平成23年 6月 1日 ～ 平成23年11月27日 予定
事業選定の理由	公共の文化施設が地元にないため、文化活動に触れ合う機会が少ない。朗読や音楽を楽しむ時間を作りたいため。 地域の過疎化が著しく、東北大震災以後、小さな地区の無力さを感じていたが、小さいながらも朗読や音楽を通じて、未来へ伝えたい思いを表現し、元気を広げていくことはできるのではないかと思った。特に、若い年齢層が動き出すきっかけづくりになると思う。
実施方法	対象：小学高学年～大人 手法：グループでの朗読と音楽（ぐるーぷNJK） 月1～2回朗読家の指導を受けて練習し、11月27日(日)に、あめんぼ読書会の協力をいただき、朗読と音楽を楽しむ会を催す。PRは、ポスター、チラシを作成し、子どもには学校を通して、大人には公共施設での案内や郵送等で行う。市広報紙へも開催日などのお知らせを掲載する。
実施効果	本の楽しみを知ってもらい、読書欲の向上につながる。朗読や音楽を通して、未来へ伝えたい思いを、参加者全員がそれぞれ考えるきっかけとなり、小さいながらも活動していくことが地元を動かす、地元を活性化するきっかけづくりとなる。
対象	・地域貢献度 ・将来発展性 ・波及効果など